

第197回 全経簿記検定試験 上級 一工業簿記一

模範解答

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問題 1 [予想配点：丸数字は点数を示す、合計 86 点]

問 1 各④点×3か所=12点

正常仕損費 [69,850] 円 月末仕掛品原価 [374,600] 円 当月完成品原価 [1,163,600] 円

問 2

	借方科目	金額	貸方科目	金額
⑥	現金	800	雑収入 (または雑益)	800

問 3 各④点×2か所=8点

月末仕掛品原価 [260,780] 円 当月完成品原価 [938,400] 円

問 4

	借方科目	金額	貸方科目	金額
⑥	仕掛品－C工程	1,150,000	仕掛品－A工程	1,150,000

問 5 各④点×2か所=8点

① [675,000] 円 ② [426,400] 円

問 6 不利差異には△を付すこと 各④点×2か所=8点

A工程振替差異 [△13,600] 円 B工程振替差異 [△6,900] 円

理由：計算の迅速化の観点からは前工程の完了品原価の計算結果を待つことなく、後工程の計算を行うことができ、原価管理の観点からは前工程で振替差異を認識できるため、原価能率の良否が示され、後工程では、前工程の原価能率の影響を受けずに計算することができるためである。③

問 7 各④点×2か所=8点

月末仕掛品原価 [487,200] 円 当月完成品原価 [2,030,500] 円

問 8 不利差異には△を付すこと

加工費配賦差異 [△34,200] 円 ②
 変動費予算差異 [△24,200] 円 ②
 固定費予算差異 [2,000] 円 ②
 操業度差異 [△12,000] 円 ②

問9 各④点×2か所=8点

月末半製品原価〔 148,500 〕円 月末C製品原価〔 338,417 〕円

問10

当月の営業利益〔 ⑥ 560,617 〕円

問題2〔予想配点：丸数字は点数を示す、合計14点〕

A	②	貨幣価値的
B	③	販売費および一般管理費
C	③	非原価項目
D	②	経営目的
E	②	異常な状態
F	①	財務費用
G	①	異常な仕損